随意契約結果及び契約の内容

| | 随意关析/帕木及U 关析/9/114 |
|--------------------------------------|--|
| 業務の名称 | 大阪湾流域別下水道整備総合計画基本方針検証業務 |
| 業務概要 | 大阪湾流総計画について、目標達成状況の評価、汚濁解析モデルの 作成を行う。 |
| 契約担当官等の氏名並びに その所属する部局の名称及 び所在地 | 支出負担行為担当官 近畿地方整備局長 池田 豊人 大阪府大阪市中央区大手前1-5-44 |
| 契約年月日 | 平成30年1月11日 |
| 契約業者名 | 日本工営(株) 大阪支店 |
| 契約業者の住所 | 大阪府大阪市北区西天満1-2-5 |
| 契約金額 | 14,418,000円(税込み) |
| 予定価格 | 14,418,000円(税込み) |
| 随意契約によることとした 理由 | 本業務は、平成16年を基準年に策定された大阪湾流域別下水道整備総合計画(以下流総計画という)について、策定後の社会情勢の変化や下水道法の改正、「流域別下水道整備総合計画調査指針と解説(平成27年1月改訂)」の内容等を踏まえた上で、流総計画の現時点での目標達成状況の評価を行うとともに、流総計画の見直しについての詳細な検討に向けた汚濁解析モデルの作成を行うものである。本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、その内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定する簡易公募型プロポーザル方式である。参加可能業者が最低10者あることを確認のうえ、技術提案書の提出希望者を公募したところ、申請期間内に21者から入札説明書等のダウンロードがなされ、3者から参加表明書の提出があり、その者は参加資格を有していた。参加資格を有していた。参加資格を有していた。参加資格を有していた。参加資格を有していた。参加表明書提出者の中から3者を技術提案書の提出者として選定し、提出された参加表明書及び技術提案書を評価した結果、上記業者の提案が他者に比べて総合的に優れており、適切な提案と認められたため、上記業者を契約の相手方とするものである。 |
| 業務場所 | 大阪府大阪市中央区大手前一丁目5番44号(近畿地方整備局)~大阪府大阪市中央区大手前一丁目5番44号(近畿地方整備局) |
| 業種区分 | 土木関係建設コンサルタント業務 |
| 履行期間(自) | 平成30年1月12日 |
| 履行期間(至) | 平成30年6月30日 |
| 備考 | 落札率 100% |
| 備老 | 1.6.1-1 |

備考

- 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、 備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
- 2. 入札情報サービス(PPI)http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspxにアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。